

2021年8月2日

各位

株式会社TOKAIコミュニケーションズ

TOKAI コミュニケーションズ、サーバ等 IT 機器の LED ランプを 画像認識 AI が自動監視する「LED 監視自動化サービス」を販売開始 ～ LED 監視のリモート化実現により監視業務のテレワーク推進を支援 ～

株式会社TOKAI コミュニケーションズ（本社：静岡県静岡市、代表取締役社長：福田 安広、以下 当社）は、データセンターや通信事業者の中継局などの設備において、目視監視によって運用されているサーバやネットワーク機器類の LED 監視を画像認識 AI によって自動化する「LED 監視自動化サービス」を、株式会社フューチャースタANDARD（本社：東京都文京区、代表取締役社長：鳥海 哲史）と共同で開発し、本日販売開始しました。

本サービスを導入することにより、リモートによる LED 監視を実現し、監視業務のテレワーク化が期待できます。また、既存監視業務の工数削減や、要員を増やすことなく監視点数を増やすことが可能になります。

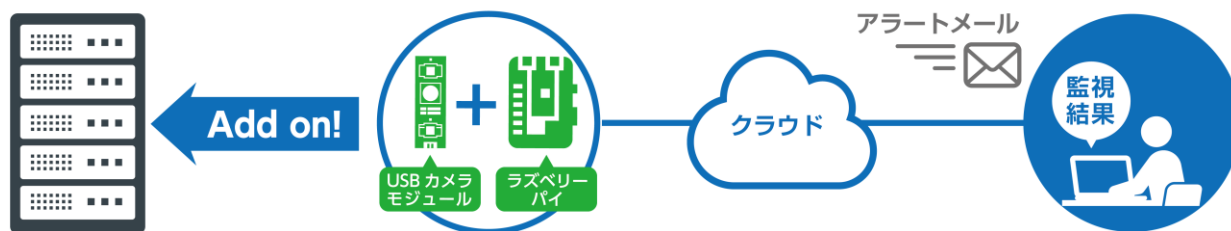
■サービス概要

「LED 監視自動化サービス」は、小型 USB カメラで撮影した LED ランプの映像を、ラズベリーパイ小型コンピュータ※1で解析し、LED ランプの状態を AI が判定するサービスです。異常と判定された場合はメールにて通知します。

撮影した映像はクラウド上の映像解析 AI プラットフォーム※3 にアップロードされ、任意の時間の LED ランプの映像を確認することができます。

自動化により目視確認を行うための巡回作業が不要となり、人的要因で発生する検知漏れがなくなり監視品質が向上します。また、監視頻度が飛躍的に向上することで異常発見までのタイムラグを最小化できます。

本サービスの詳細は、Web サイト（URL：<https://www.tokai-sfm.jp/led/>）をご覧ください。



■サービスの特徴

- ・データセンター事業者である当社ならではの検証を実施し、高い検知精度を実現しています。また、サーバールーム内の照明が点灯・消灯しても変わらぬ検知精度を実現しています。
- ・30 フレーム/秒の撮影を行うため、ネットワーク機器のポート LED のような点滅 LED も検知可能です。
- ・ラズベリーパイ、USB カメラなど汎用機器を使用するため安価なサービス提供が可能です。また、機器の入手性も高いため、増設、予備機の確保が容易です。
- ・撮影した映像は全てクラウド上に保存するため、現地に行くことなく、オフィスの自席、在宅など、どこからでも状態確認が可能です。

- ・VPN 機能を利用してラズベリーパイにリモート接続することができ、万が一の際もリモートメンテナンスが可能です。

■サービスの主な機能

- ・正常状態を点灯状態（点灯、消灯、点滅）および色（赤、オレンジ、緑、青）で指定し、逸脱時に異常と判定します。
- ・監視用ラズベリーパイには最大 5 台のカメラを接続でき、1 カメラにつき最大 10 個の LED ランプの監視が可能です。^{※4}
- ・監視頻度は標準で 5 分に 1 回（1 日 288 回）です。^{※5}
- ・異常検知時および復帰時に、指定のメールアドレスに通知します。^{※6}
- ・撮影された動画はクラウドにアップロードされるため、エラー時または任意のタイミングの映像を随時確認可能です。^{※7}
- ・検知箇所などの設定情報を CSV ファイルへインポート・エクスポートできます。
- ・クラウド上から複数のラズベリーパイの監視状況を確認できます。

■利用顧客について

利用顧客	想定業種	期待される効果
監視対象が多数ある事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・データセンター事業者 ・MSP（マネージドサービスプロバイダ）事業者 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の目視監視の置き換えによる工数削減 ・監視頻度の向上 ・低価格な監視サービスの提供
監視対象を遠隔にもつ事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・通信事業者 ・ケーブルテレビ事業者 など 	<ul style="list-style-type: none"> ・遠隔地に点在する無人の自社設備で機器異常の早期発見 ・ネットワークに繋ぐことができない機器の LED 監視

■開発パートナーである株式会社フューチャースタANDARDについて

株式会社フューチャースタANDARDは「世界中の技術を世界中の人々が使えるようにする」というビジョンのもと、映像解析 AI 分野に特化したプラットフォームである「SCORER（スコアラー）」を開発・運営している会社です。「SCORER（スコアラー）」は、カメラや映像に関する最新技術をブロックのように組み合わせることで、映像解析 AI を活用したシステム開発を「安く・早く・簡単」にします。

代表取締役社長：鳥海 哲史

所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷 3-15-2 本郷二村ビル 5 階

設立：2014 年 3 月

事業内容：映像解析 AI プラットフォーム「SCORER（スコアラー）」の開発と運営

URL：<https://www.futurestandard.co.jp/>

■株式会社フューチャースタANDARDからのエンドースメント

映像解析 AI プラットフォーム「SCORER」はこれまでも交通量調査やサイネージ視聴者計測など、様々なシチュエーションで「業務への AI 実装」に寄与してまいりました。

弊社としては 100 を超えるパターンの AI ソリューションを作り上げてきた柔軟性・汎用性がウリですが、一方で「現場の業務」を深く理解しないと真に課題解決に繋がるソリューションは作り上げられないと感じています。

そんな中で幅広い自社事業や多くのクライアントと接していらっしゃる TOKAI コミュニケーションズ様と LED 監視という業務の省力化について協業させていただけることは大きなチャンスであり、大変光栄です。

今後とも様々な業務の AI 実装に貢献してまいります。

株式会社フューチャースタANDARD
代表取締役社長 鳥海 哲史氏

※1 ラズベリーパイは、イギリスのラズベリーパイ財団によって開発されているシングルボードコンピュータの名称です。

※2 株式会社フューチャースタANDARDが提供する IoT 端末向けファームウェア「SCORER Edge」を利用して開発しています。

※3 株式会社フューチャースタANDARDが提供する映像解析 AI プラットフォーム「SCORER (スコアラー)」を利用して開発しています。

※4 カメラの撮影範囲は、カメラを対象 LED の正面に設置し、対象までの距離が 10cm の場合、おおよそ 10cm×10cm の範囲となります。

※5 判定頻度は変更可能です。

※6 1 つの LED ランプに対し、複数の通知先アドレスを登録可能です。

※7 映像データは、設定した保存期間の間クラウドに保存されます。保存期間を過ぎた映像データは順次削除されます。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 TOKAI コミュニケーションズ
IT サービス本部 サービスイノベーション事業部
IoT ソリューション推進部 企画課 担当 阿部
E-Mail : SFM_INFO@tokai-grp.co.jp